

当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です

○入院基本料について

看護師の配置は、10 対 1 で入院基本料の基準を満たしております。実際の看護配置につきましては、各病棟に詳細を掲示しておりますのでご参照ください。

○入院時食事療養費について

入院時食事療養費（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を 適時適温で提供しています。

（朝食 8 時 00 分・昼食 12 時 00 分・夕食 18 時 00 分）

○入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制及び褥瘡対策について

当院では、入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7 日以内に文書によりお渡ししています。また厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、栄養管理体制及び褥瘡対策の基準を満たしています。

○明細書の発行体制について

当病院では、医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しています。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行しています。明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されています。明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

○薬剤師の配置について

各病棟（2 階病棟・3 A 病棟・3 B 病棟）に専任の薬剤師を配置しています。

○退院支援担当者の配置について

各病棟（2 階病棟・3 A 病棟・3 B 病棟）に専任の退院支援担当者（社会福祉士）を配置しています。

当院は、当院では関東信越厚生局に下記の届出を行っております

2025.5.1 現在

○基本診療料の施設基準等に係る届出 急性期一般入院料 4（10 対 1）、障害者施設等入院基本料（10 対 1）

夜間看護体制加算、せん妄ハイリスク患者ケア加算、医療 DX 推進体制整備加算、感染対策向上加算 3、機能強化加算
看護補助体制充実加算、急性期看護補助体制充実加算（25 対 1）、夜間看護補助体制加算（50 対 1）、地域加算 6 級地
看護職員配置加算、地域包括ケア入院医療管理料 1、データ提出加算 2・4、診療録管理体制加算 3、認知症ケア加算 3
医師事務作業補助体制加算 1（40 対 1）特殊疾患入院施設管理加算、重症者等療養環境特別加算、医療安全対策加算 2
超重症児（者）入院診療加算、準超重症児（者）入院診療加算、病棟薬剤業務実施加算 1、栄養サポートチーム加算
後発医薬品使用体制加算 1、入退院支援加算 1、患者サポート体制充実加算、短期滞在手術基本料 1、救急医療管理加算

○特掲診療料の施設基準に係る届出 入院ベースアップ評価料（30）、外来在宅ベースアップ評価料Ⅰ

院内トリアージ実施料、夜間休日救急搬送医学管理料、救急搬送看護体制加算 2、がん性疼痛緩和指導管理料
在宅がん医療総合診療料、薬剤管理指導料、医療機器安全管理料 1、在宅患者訪問診療料（Ⅰ）、在宅時医学総合管理料
検体検査管理加算（Ⅰ）、特定施設入居時等医学総合管理料、コンタクトレンズ検査料 1、画像診断管理加算 1
胃瘻造設時嚥下機能評価加算、画像診断管理加算 2、CT 撮影及び MRI 撮影、外来化学療法加算 1、無菌製剤処理料
在宅医療 DX 情報活用加算、ニコチン依存症管理料、人工腎臓、導入期加算 1、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
麻酔管理料（Ⅰ）、ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術、クラウン・ブリッジ維持管理料、CAD/CAM 冠
入院時生活療養（Ⅰ）、入院時食事療養（Ⅰ）、医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則の 16 に掲げる手術
二次性骨折予防継続管理料 1・2・3、在宅療養支援病院、外来腫瘍化学療法診療料 1、内視鏡的逆流防止粘膜切除術
輸血管管理料（Ⅱ）、輸血適正使用加算、内視鏡的小腸ポリープ切除術、早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）、運動器リハビリテーション料（Ⅰ）、呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
がん患者リハビリテーション料、看護職員処遇改善評価料 44、歯科・外来在宅ベースアップ評価料Ⅰ
酸素の購入価格に関する届出



保険外負担について

○その他の選定療養費

通算入院期間が 180 日を超える患者さんの入院基本料は選定療養の対象となります

1 日につき 2, 158 円 (税込)

○特別療養環境室

	部屋N o .	金額 (税込)	設 備
個室A	213、232、233	19,800 円	ワイドベッド、簡易キッチン、応接セット、浴室、トイレ 洗面台、T V、冷蔵庫、固定電話 (受信のみ) インターネット回線、セーフティボックス (保管庫)
個室B	212	16,500 円	ワイドベッド、簡易キッチン、応接セット、浴室、トイレ 洗面台、T V、冷蔵庫、固定電話 (受信のみ) インターネット回線、セーフティボックス (保管庫)
個室C	201、202、203、205、206、207、208、 210、211、215、216、217、218、220、 221、230、231	14,300 円	洗面台、小机、椅子、シャワー、トイレ、冷蔵庫、T V 固定電話 (受信のみ)、インターネット回線 セーフティボックス (保管庫)
個室D	222、223、225、226、227、228、235、 236、237、238	12,100 円	洗面台、小机、椅子、トイレ、冷蔵庫、T V 固定電話 (受信のみ)、インターネット回線 セーフティボックス (保管庫)
個室E	331、332	3,850 円	洗面台、T V、小机、椅子
個室F	320 (2 人室)	2,200 円	洗面台、T V、小机、椅子

※室料差額の「1 日」とは午前 0 時から当日の午後 12 時まで (0 : 00 ~ 24 : 00) を指します

○診断書料及び文書料

発行文書名	金額 (税込)
診断書 (簡易・自院書式)	3, 3 0 0 円
証明書 (簡易・自院書式)	2, 2 0 0 円
生命保険診断書	5, 5 0 0 円
後遺障害診断書	1 1, 0 0 0 円
障害年金診断書	1 1, 0 0 0 円
身体障害者申請診断書	1 1, 0 0 0 円
死亡診断書・検案書	1 1, 0 0 0 円
死亡診断書・検案書 (2 通目)	5, 5 0 0 円
その他各種診断書	5, 5 0 0 円
その他各種証明書	1, 1 0 0 円
領収証明書 (1 ヶ月ごとに)	5 5 0 円



○その他の保険外負担

項 目	金額（税込）
薄毛治療・初回（診察・ザガーロ 30 日分処方）	16,500円
薄毛治療・2回目以降（診察・ザガーロ 30 日分処方）	14,300円
多汗症（塩化アルミニウム水 50 ml 1 本）	550円
画像コピー（CD-R 1 枚につき）	2,200円
医師面談料	11,000円
セカンドオピニオン（30 分まで）	14,300円
セカンドオピニオン（30 分から 60 分まで）	28,600円
カルテ開示手数料	2,200円
死後処置料	33,000円
死体検案料	22,000円
死後画像診断（CT 撮影）	22,000円
死後画像診断（MRI 撮影）	27,500円
サポーター（各種）	種類によって異なります
血圧手帳（グラフ式）	110円
血圧手帳（数値記入式）	110円

※当院では、保険外適用項目について、実費の負担をお願いしています。

○予防接種料金表一覧

ワクチン名	料金（税込）
おたふくかぜ	6,600円
風疹	6,600円
水痘	8,800円
MR ワクチン	12,100円
肺炎球菌	9,900円
ビームゲン	7,700円
狂犬病	17,600円
破傷風	3,300円

○外来で使用するオムツ

※入院で使用するオムツ・日用品リース、理髪代等は業務委託しておりますので、

保険外負担には含まれません。

紙オムツ	S サイズ	176 円（1 枚）
	M サイズ	198 円（1 枚）
	L サイズ	220 円（1 枚）
尿取りパット		110 円（1 枚）
リハビリパンツ（パンツ式）	M サイズ	176 円（1 枚）
	L サイズ	198 円（1 枚）
	LL サイズ	220 円（1 枚）

○入院時食事療養費の標準負担額について（1食につき）

70歳未満の方

区分			標準負担額
一般（住民税課税世帯）			1食 510円
〃 指定難病患者等			1食 300円
住民税非課税世帯	過去12ヶ月の入院日数	90日以下	1食 240円
		91日以上	1食 190円

70歳以上の方

区分			標準負担額
一般（住民税課税世帯）			1食 510 円
〃 指定難病患者等			1食 300 円
住民税非課税世帯（低所得者Ⅱ）	過去 12 ヶ月の入院日数	90 日以下	1食 240 円
		91 日以上	1食 190 円
住民税非課税世帯（低所得Ⅰ）			1食 110 円

その他について

○患者相談窓口について

当院では「患者相談窓口」を設置していますので、お気軽にご利用ください。診療に関すること、医療費に関すること、職員の接遇に関すること、退院後のこと、がんに関する色々な相談等、患者様の立場に立ち、問題解決のお手伝いをいたします。

○後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院では後発医薬品（ジェネリック医薬品）について積極的に採用しています。ご不明な点がございましたら、主治医又は薬剤師にお尋ねください。

○感染対策について

当院では、感染制御のチームを設置し、院内感染状況の把握、抗菌薬の適正使用、職員の感染防止等を行い、院内感染対策を目的とした職員の研修を行っています。



○医療安全について

安全な医療を提供するために、医療安全管理者等が医療安全管理委員会と連携し、より実効性のある医療安全対策の実施や職員研修を計画的に実施しています。

また、患者様の医療安全や医療事故に関する相談窓口をご用意しております。医療安全管理者、患者サポート担当者が対応させていただきますので、お気軽にご連絡ください。

医療安全管理室への問い合わせ方法

病院総合受付窓口

代表番号 049-235-7777

○退院支援について

当院では、患者さんが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間の連携を推進し退院のご支援を実施しております。その他、病状や治療についての不安や退院後の生活への心配ごとなどがございましたら、医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）への相談窓口をご利用ください。

医療福祉相談受付 月曜から土曜日

9時～17時

直通番号：049-235-7779（つなげる課）

○医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組事項

当院では、医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組として下記の事に取り組んでおります。

・病院勤務医の負担軽減：

医師と医療関係職種における役割分担に対する取組み、事務職員等における役割分担に対する取組み 等

・看護職員の負担軽減：

看護師と医療関係職種における役割分担に対する取組み、看護補助者の配置、多様な勤務形態の導入、

妊娠子育て、介護中の職員に対する取り組み 等

○個人情報について

当院では、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責任と考えます。個人情報保護に関する方針を定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

※診療情報の開示に関する問い合わせは、医事課（受付）窓口にてご相談ください。



当院は患者さんの個人情報保護に 全力で取り組んでいます

当院は、個人情報を書きの目的に利用し、その取り扱いには細心の注意を払っています。個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、窓口までお気軽にお申し出ください。

院長

当院における個人情報の利用目的

- 医療提供
 - ▶ 当院での医療サービスの提供
 - ▶ 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
 - ▶ 他の医療機関等からの照会への回答
 - ▶ 患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
 - ▶ 診療後業務の委託その他の業務委託
 - ▶ ご家族等への病状説明
 - ▶ その他、患者さんへの医療提供に関する利用
- 診療費請求のための事務
 - ▶ 当院での医療・介護・労災保険、公費負担医療に関する事務およびその委託
 - ▶ 審査支払機関へのレセプトの提出
 - ▶ 審査支払機関又は保険者からの照会への回答
 - ▶ 公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出、照会への回答
 - ▶ その他、医療・介護・労災保険、および公費負担医療に関する診療費請求のための利用
- 当院の管理運営業務
 - ▶ 会計・経理
 - ▶ 医療事故等の報告
 - ▶ 当該患者さんの医療サービスの向上
 - ▶ 入退院等の病棟管理
 - ▶ その他、当院の管理運営業務に関する利用
- 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知
- 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等
- 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- 当院内において行われる医療実習への協力
- 医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究
- 外部監査機関への情報提供

1. 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しない事項がある場合には、その旨をお申し出ください。
2. お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
3. これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更をすることが可能です。

医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6に掲げる手術について

令和6年1月1日から令和6年12月31日の間における特定の手術実施件数

区分1に分類される手術		手術の件数
ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	0
イ	黄斑下手術等	0
ウ	鼓室形成手術等	0
エ	肺悪性腫瘍手術等	0
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術、肺静脈隔離術	0
区分2に分類される手術		手術の件数
ア	靱帯断裂形成手術等	0
イ	水頭症手術等	0
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
エ	尿道形成手術等	0
オ	角膜移植術	0
カ	肝切除術等	1
キ	子宮付属器悪性腫瘍手術等	0
区分3に分類される手術		手術の件数
ア	上顎骨形成術等	0
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	0
ウ	パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	0
エ	母指化手術等	0
オ	内反足手術等	0
カ	食道切除再建術等	0
キ	同種死体腎移植術等	0
区分4に分類される手術		手術の件数
胸腔鏡下手術、腹腔鏡下手術等		37
その他の区分		手術の件数
ア	人工関節置換術	2
イ	乳児外科施設基準対象手術	0
ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	0
エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。)	0
オ	及び体外循環を要する手術	0
カ	経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び	0
キ	経皮的冠動脈ステント留置術	0

